

2025 年度八戸学院大学 卒業生に関するアンケート 集計結果報告

調査期間：2025 年 7 月 15 日～8 月 20 日

調査対象：2023 年度卒業生就職先

調査方法：地域経営学科、人間健康学科、看護学科の 2023 年度卒業生就職先へアンケート依頼文を送付し、Google フォームおよび書面での回答をいただいた。

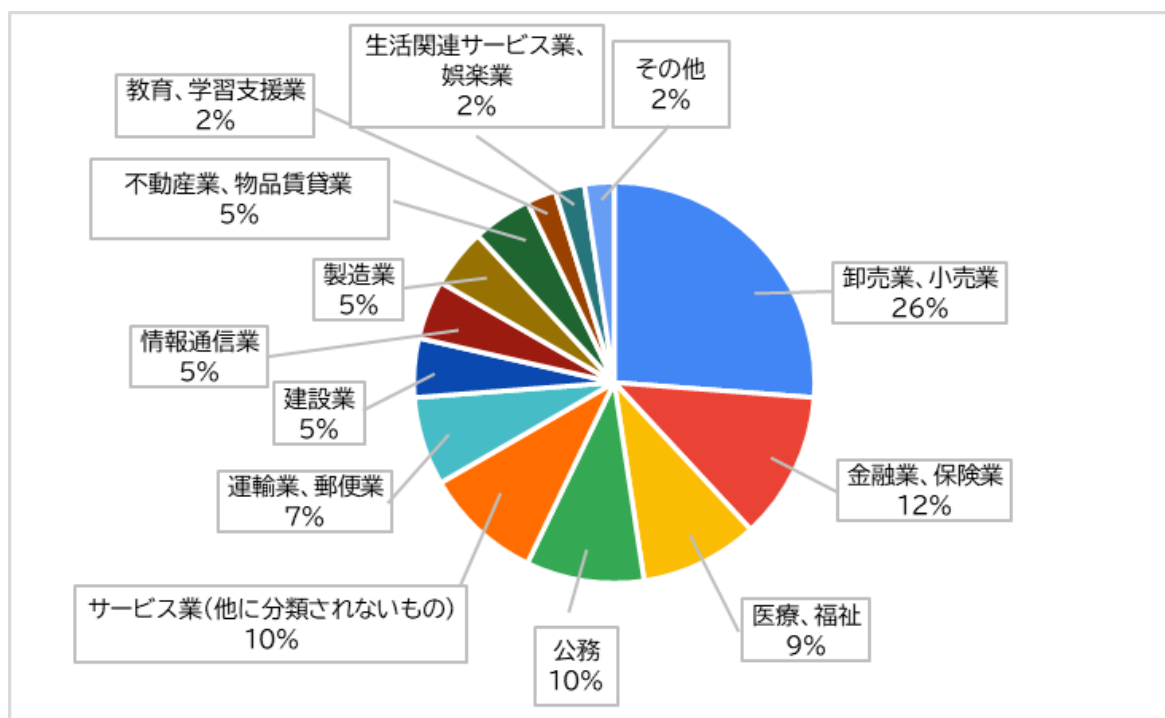
回答数：地域経営学科・人間健康学科 103 件依頼⇒42 件回答(回答率 41%)

看護学科・別科助産専攻 32 件依頼⇒19 件回答(回答率 59%)

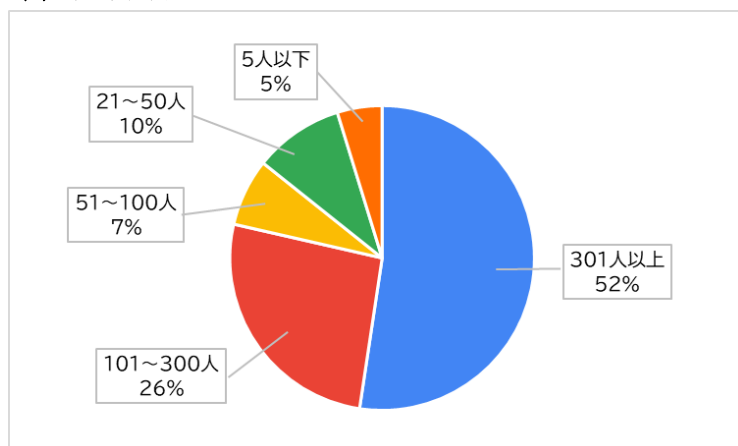
■地域経営学科・人間健康学科アンケート結果

1.回答情報

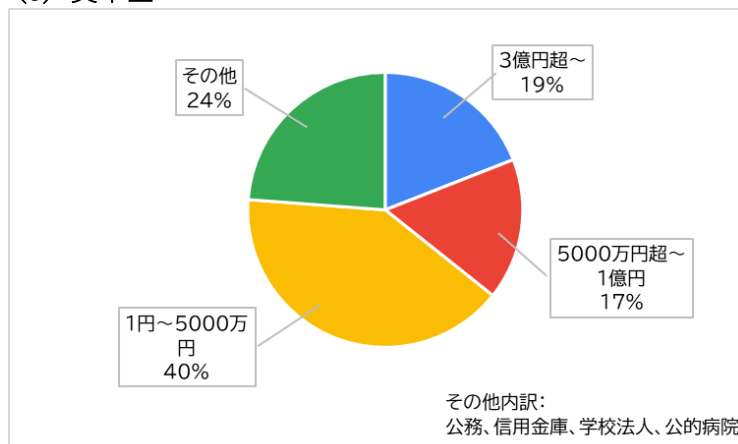
(1) 回答をいただいた企業の内訳は以下の通り。



(2) 従業員数

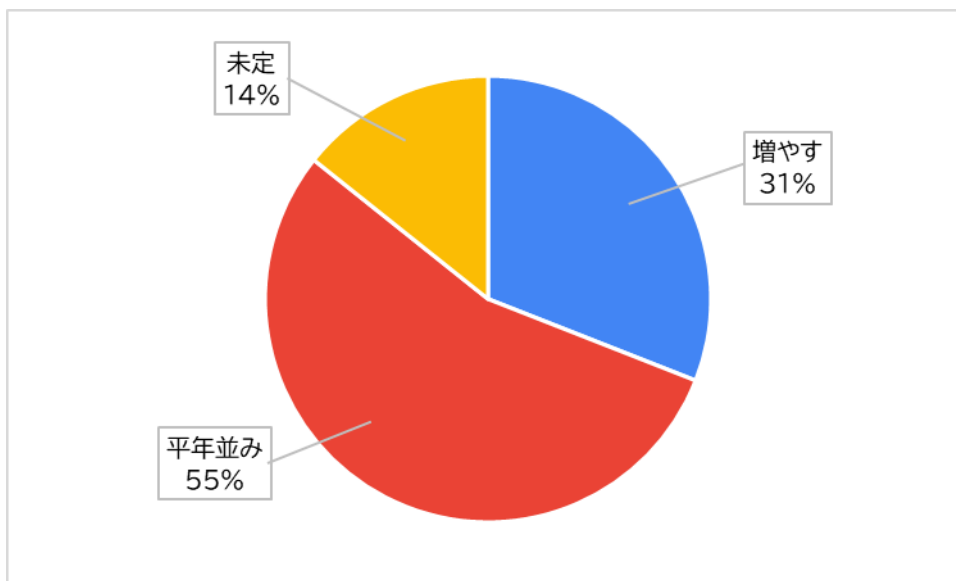


(3) 資本金



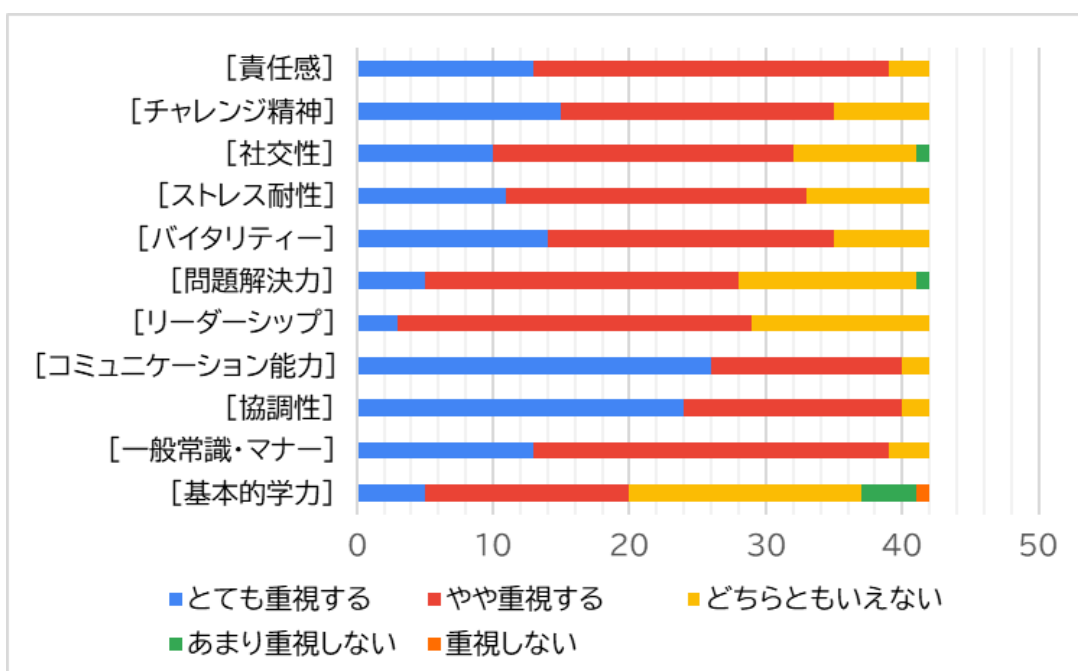
2.採用について

(1) 次年度の採用予定



・次年度の採用予定に関しては、昨年度と同程度の結果となった。今後も、売り手市場の就活事情が継続してくと考えられるが、選考の早期化や専門スキルの需要向上、グローバル人材の確保など環境変化に対して柔軟な対応が必要である。

(2) 採用にあたり重視する点

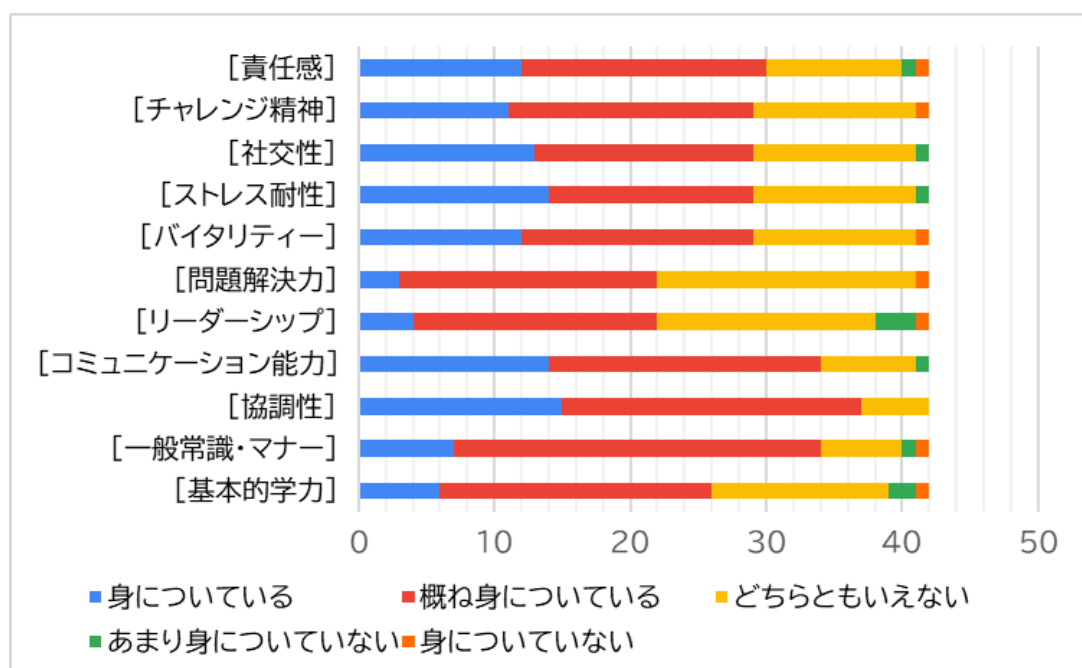


・採用に当たり重視する点では、昨年度同様に「コミュニケーション能力」「協調性」が高い結果となった。「チャレンジ精神」「バイタリティー」が次いで高い結果となり、若い人材に、組織を活性化させる推進力や新しい価値を生み出す力が期待されていると考えられる。

3.卒業生について

(1) 本学卒業生の評価

上記2の(2)に項目ついての本学卒業生の評価は以下の通りである。

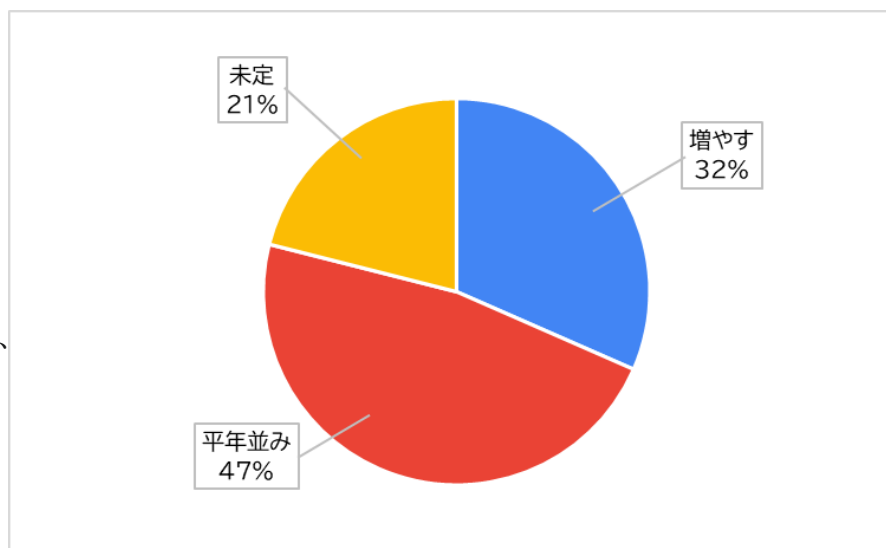


・企業が学生に求めている「協調性」「コミュニケーション能力」の点では概ね高い評価を得ている。一方で、「リーダーシップ」や「問題解決力」は比較的评价が低かった。これらは働きながら磨かれる力であるものの、在学中にも課題解決型学習やグループワーク、課外活動などを通じて発揮する機会がある。今後はその点を指導の参考とし、教育活動や学生支援に活かしていきたい。

■看護学科対象アンケート結果

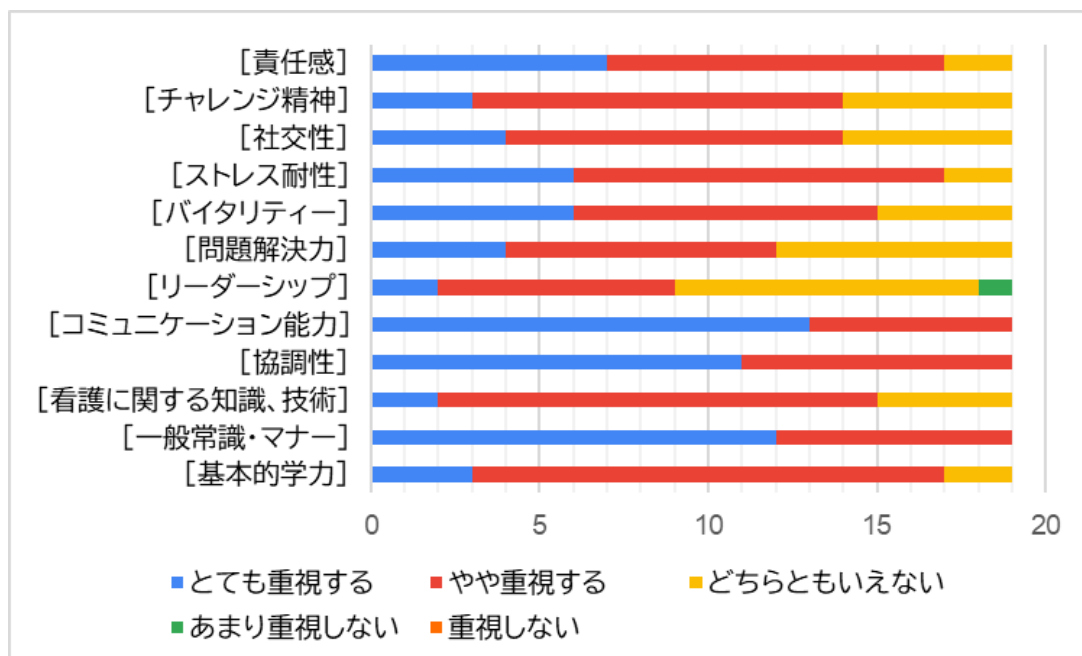
1.採用について

(1) 次年度の採用予定



・次年度の採用予定に関しては、引き続き「増やす」が増加傾向となった。少子高齢化が進み、医療・看護の必要性が高まっており、それに伴い看護師のニーズも高まっている。早期化や多様な職場選択が進む中での情報収集・準備が非常に重要になってくるので、情報収集の幅を広げられるような支援を目指す。

(2) 採用にあたり重視する点

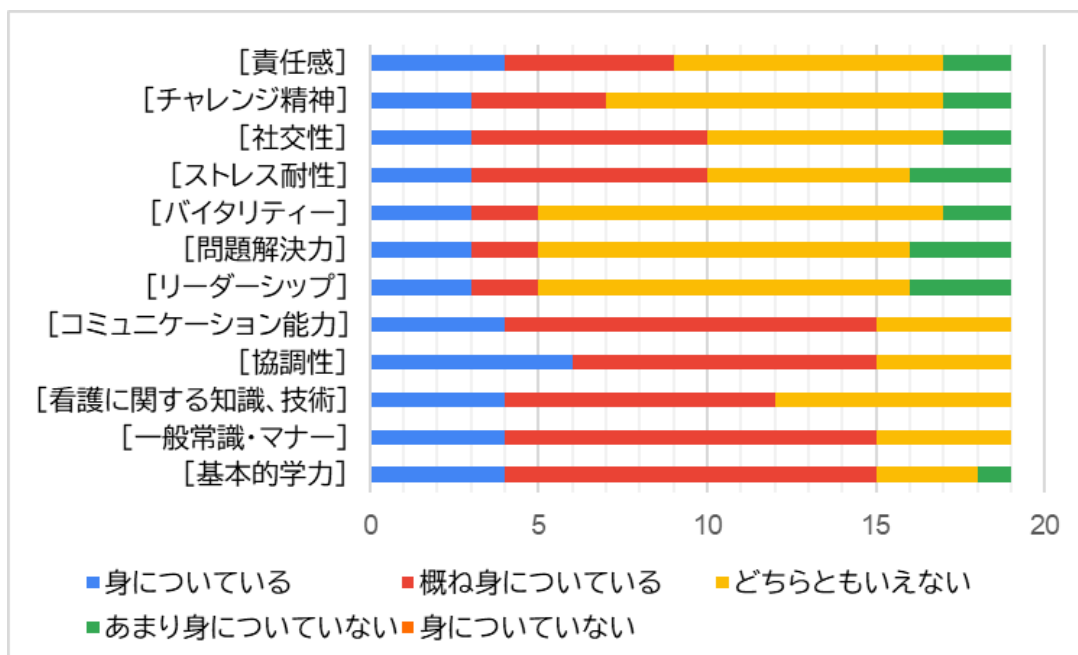


・採用にあたり重視する点では、「コミュニケーション能力」「一般常識・マナー」が高い結果となった。对患者の業務が多く、職場内でのコミュニケーションに限らず対外的な能力が求められている。次点は「協調性」となっており、人間性や対人スキルを備えた人材が評価される傾向が強いと考えられる。

2. 卒業生について

(1) 本学卒業生の評価

上記2の(2)の項目についての本学卒業生の評価は以下の通りである。



・「コミュニケーション能力」「協調性」「一般常識・マナー」といった採用にあたり重視される点については概ね高い評価を得ている。「バイタリティー」「問題解決力」「リーダーシップ」が比較的低い評価となった。自ら課題に挑戦したり、解決策を考えたりできるような教育活動や学生支援を検討していく。